

2020年11月11日

各 位

会 社 名 株式会社 碧

(コード番号3039 TOKYO PRO Market)

代表者名 代表取締役 奥 間 弘 子

問合せ先 常務取締役経営企画部長 又 吉 日 登 志

T E L 098-863-1533

U R L <https://www.heki.co.jp/>

特別利益及び特別損失の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年9月期（2019年10月1日～2020年9月30日）において、特別利益及び特別損失を計上しました。また、2020年3月31日に「未定」としておりました業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別利益及び特別損失の計上について

新型コロナウイルス感染症にかかる家賃支援給付金、雇用調整助成金、緊急雇用安定助成金及び両立支援等助成金の支給申請の実施により、20百万円を特別利益に計上いたしました。また、緊急事態宣言の発令に伴う店舗の臨時休業等により発生した固定費（人件費や賃借料）21百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 2020年9月期通期業績予想数値の修正（2019年10月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正 (B)	百万円 602	百万円 △148	百万円 △153	百万円 △157	円 銭 △267.58
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期実績 2019年9月期	903	△23	△27	△100	△170.75

3. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せない状況下では合理的な業績予想の算定が困難であったことから、通期業績予想を未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報のもとに、市場環境と直近の動向等を踏まえ、算定した業績予想を公表いたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各国において引き続き渡航制限措置が実施されていることや、国内において外出を自粛する動きがあることなどから、外食需要の落ち込みが激しく、当事業年度の売上高は前期より300百万円減少し602百万円となる見込みであります。

また、減収による損失幅を最小化すべくコスト削減等の努力を重ねたものの、利益を確保するまでには至らず、当事業年度は営業損失148百万円、経常損失153百万円、当期純利損失157百万円となる見込みであります。

以上